



ツーリズムで稼げる仕組み作りを目指す

10月28日、集落ツーリズムを検討する市内の地域運営組織が、他組織の取り組みを知るための現地視察を行いました。参加者は神野山の学校ややねだん集落等を訪れ、体験プログラムの共有を図りました。



南町のコスモス園に巨大カカシ等が登場

10月30日、南町のコスモス園でカカシ祭りが行われました。これは、南清水川水利組合活動組織が企画しているもので、カカシ24体と200万本のコスモスが訪れた人たちを楽しませました。



秋の風を感じながら大隅半島サイクリング

10月31日、「第21回ツール・ド・おおすみサイクリング大会」が開催されました。各地の休憩所では特産品等が振る舞われ、参加者は大隅の雄大な景観とグルメを堪能しました。



連携して高隈に新しい風を吹き込む

11月2日、高隈地区コミュニティ協議会と鹿児島女子短期大学との間で連携協定が結ばれました。今後地域の食産物や文化資源の活用などに連携して取り組み、地域の課題解決や活性化を図ります。



鹿屋市子育て交流プラザの愛称が決定

11月3日、開設から1年を迎えた鹿屋市子育て交流プラザの愛称が片野田晴菜さんが応募した「あそVIVA!かのや」に決定しました。現在は、これまでの開館日に加え、日曜日も開館しています。



バレーボール選抜選手 全国大会での優勝を誓う

11月1日、市内中学校バレーボール部に所属する県選抜選手5人が市役所を訪れました。選手たちは12月に大阪府で開催される全国大会での優勝に向けて意気込みを語りました。



乾燥する季節に「火の用心」を呼び掛ける

11月9日、秋季全国火災予防運動に伴い、市消防団による防火パレードが行われました。この日参加した総勢14台の消防車両等は鹿屋市街地周辺を巡回しながら、火の用心を呼び掛けました。



秋晴れの中 繰り広げられた熱戦

11月6日・7日、市内で「第6回南日本新聞社杯中学生かのやサッカーフェス」が開催されました。県内の24チームが熱戦を繰り広げ、FCアラーラ鹿児島が2年連続4回目の優勝を果たしました。



大隅半島初の日本シェイクアウト提唱会議公認訓練

11月5日、上小原中学校で「シェイクアウト訓練」が実施されました。この訓練は地震の際にその場で身を守る3つの動作を行うもの。当日はJアラートに合わせ、命を守る動作の訓練を行いました。